

科目	生化学				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	⑤二宮邦彦				
ねらい	1. 人体の構造・名称・機能など人間の身体を系統的に理解するために必要な基礎知識を身につける。 2. 生命維持に必要な物質の変化や調整など人体の正常状態を学ぶことを通して、疾病の成り立ちと回復過程を理解するために必要な基礎知識を身につける。 3. 生命現象を化学的に理解する。				
目標	1. 生命維持に必要な物質と物質代謝・遺伝について、化学的に理解する。				
授業計画					
回	内容				
1～8	1. 生体を構成する物質 (1) 基礎知識 (2) 糖質 (3) 脂質 (4) たんぱく質 (5) 核酸 (6) 水と無機質 (7) ホルモン				
9～15	2. 生体内の物質代謝 (1) 酵素・ビタミン・補酵素 (2) 糖質代謝 (3) 脂質代謝 (4) たんぱく質代謝 (5) 核酸代謝 (6) ポルフィリン代謝				
	3. 遺伝情報とその発現 (1) 遺伝情報 (2) 先天性代謝異常				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験 70%、授業参加状況 15%、課題提出状況 15%を総合して評価する。 60 点以上を及第点とする。				

教科書	人体の構造と機能①解剖生理学:医学書院 『系統看護学講座』準拠 解剖生理学ワークブック 生物学:医学書院(eテキスト) 人体の構造と機能②生化学:医学書院(eテキスト)
-----	---